



作者：まや・しょういち かの・けい・ゆうき

ぶたいしょうかいシート

●どこの国？

森だらけの国

●いつの時代？

200年ぐらゐ前

●どんなところ？

人がほとんどいないところ。
木がほとんどで歩くところが多いところ。

キャラクターしょうかいシート



●役どころ (○をつけよう)

主人公 / わき役

主人公とのかんけいは?
父 / 母 / 兄弟 / その他 (まご)

●なまえ

レミ

●ねんれい

3才

●どんな人?

あまえるぼうな男の子で、
友だちが少なし。

キャラクターしょうかいシート



●役どころ (○をつけよう)

主人公 / わき役

主人公とのかんけいは?
父 / 母 / 兄弟 / その他 (おじいさん)

●なまえ

モトシ

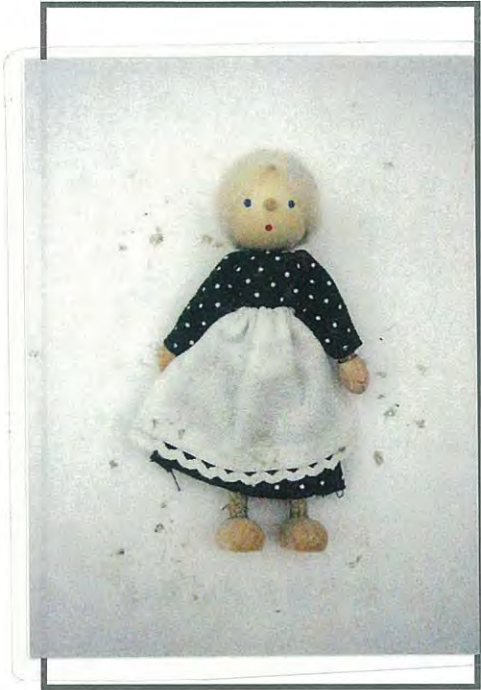
●ねんれい

99才

●どんな人?

はたらきものでやさしいおじい
さんです。

キャラクターしょうかいシート



●役どころ (○をつけよう)

主人公 / **わき役**

主人公とのかんけいは？

父 / 母 / 兄弟 / **その他** ()

おばあさん

●なまえ

ミスター

●ねんれい

99才

●どんな人？

しんせつな人で、しい
おばあさん。

森の中のふしぎなたまご

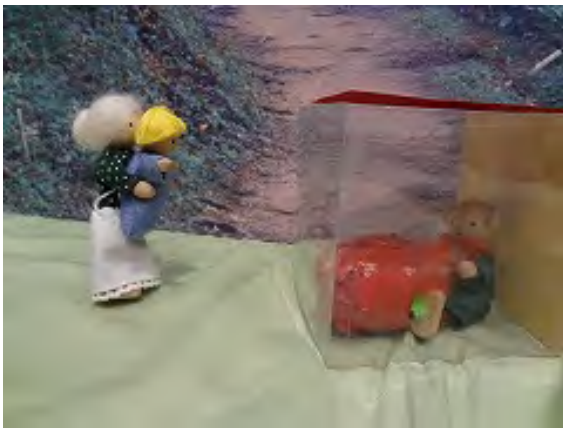
1

むかしむかし、あるところに、モートンと、ミスターと、レミーが、森にすんでいました。モートンが木を切りに出かけました。しばらく歩くと、たまごを見つけました。モートンはたまごを家にもってかえることにしました。



2

そして家につきました。たまごをわろうとしたら、たまごにひびが入って、たまごから雲のような未確認生命体（みかくにんせいめいたい）が出てきました。モートンはそれを「たまごろう」と名づけました。たまごろうはふわふわしていました。



3

なんと、たまごろうはりゅうでした。どんどん大きくなり、家の高さをこえました。たまごろうはおなかですいていたので、お肉を買いにいきました。そしてばくばくと食べました。



4

たまごろうは恩（おん）返しとして、モートンとレミーとミスターを乗せて空を飛びました。そしてみんなが行ってみたかった場所につれていってくれました。モートンたちはたまごろうのために家を作ってあげました。たまごろうはその家にすみ、今でもモートンたちと仲良しのです。

